



消費者被害速報 NO107

2019年11月

☆10月に起こった不審者・悪質業者の情報です。

○発生日:令和元年10月9日 場所:下京区

被害者:80代 女性

愛知の**国立福祉センター**のハシモトと名乗る者から電話あり。「地域の人が出資して施設が出来る予定。**順番に入所できるので、どうですか?**」と。**頭金300万円と言われ**断ったが、「協力していただいたので、了承してください」等意味不明なことを言われた。「2分後に確認の電話をする」と言われ、**実際にかかってくる**。断り、電話を切ったが続けて2回かかってくる。怖くなり電話には出なかった。

○発生日:令和元年10月29日

被害者:80代 女性

自宅に電話あり「**介護の者です**」電話のダイヤル1番を押してください」と。ダイヤルを押しても反応無し。娘やケアマネジャーも家に居り、**娘に代わると反応なく、電話を切った**。

以前にも同様の電話があった。**予兆電話(犯行に及ぶ準備段階として探りを入れる行為)の可能性あり**。



詐欺・消費者被害の多くは自宅の電話に出たことがきっかけになります！
被害防止の最も有効な手段は
防犯機能付き電話機の設置です！
ぜひご検討下さい！

些細なことでも、皆様の周りで「あれ?」と思うことがありましたら下記まで連絡下さい



高齡サポート・音羽

地域包括支援センター

TEL: 595-8139 FAX: 593-4139

担当: 正金・水川